



2014年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2014年1月8日

上場会社名 株式会社 サンデー

上場取引所 東

コード番号 7450 URL <http://www.Sunday.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 暢朗

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 成澤 真一 TEL(0178)47-8511

四半期報告書提出予定日 2014年1月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2014年2月期第3四半期の連結業績 (2013年3月1日 ~ 2013年11月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2014年2月期第3四半期	35,888	—	1,099	—	1,098	—	645	—
2013年2月期第3四半期	34,987	△10.6	960	△38.3	940	△37.0	426	—

(注) 包括利益 2014年2月期第3四半期 646百万円 (—%) 2013年2月期第3四半期 426百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2014年2月期第3四半期	59	96	59	91
2013年2月期第3四半期	39	62	—	—

(注) 前2013年2月期第3四半期連結累計期間は、2012年2月21日から2012年11月20日でありましたが、前期の決算期変更に伴い当2014年2月期第3四半期は2013年3月1日から2013年11月30日までとなっております。対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2014年2月期第3四半期	31,311	8,905	28.4
2013年2月期	27,657	8,412	30.4

(参考) 自己資本 2014年2月期第3四半期 8,897百万円 2013年2月期 8,412百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2013年2月期	—	0 00	—	15 00	15 00	00
2014年2月期	—	0 00	—	—	—	—
2014年2月期(予想)	—	—	—	15 00	15 00	00

(注) 直近に公表されている配当予想の修正有無 : 無

3. 2014年2月期の連結業績予想 (2013年3月1日 ~ 2014年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	48,800	—	1,450	—	1,450	—	800	—	74	35

(注) 1. 直近に公表されている業績予想の修正の有無 : 無

2. 前2013年2月期は、決算期変更に伴い12ヶ月と8日(2012年2月21日~2013年2月28日)の変則決算であり通期業績は12ヶ月と8日間の数値となっており、通期の対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2014年2月期3Q	10,764,700株	2013年2月期	10,764,700株
② 期末自己株式数	2014年2月期3Q	5,333株	2013年2月期	5,259株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2014年2月期3Q	10,759,385株	2013年2月期3Q	10,759,506株

※四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については〔添付資料〕P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(2013年3月1日～2013年11月30日)における東北地域の経済は、東日本大震災の復興需要の本格化や政府の経済政策効果により円安・株高が顕著となり、緩やかな回復基調が見られるものの、一方で原材料価格の上昇等、依然として先行きに対する不透明な状況が続いています。小売業界におきましては、高付加価値の一部商品が好調になる等、消費マインドが改善傾向にある中、大手企業による寡占化の進行と業種業態を超えた競争も激化し、厳しい経営環境が続いております。このような状況のもと、当社グループは、新たな事業モデルの基盤構築、既存事業の深耕と拡大、お客さまへのサービスの充実に努め、ホームセンターらしい商品の開発を進めるとともに全店早朝7時営業も定着した結果、DIY・エクステリア・作業衣料・リカー等を中心に昨年を上回り、収穫や冬支度に対応した売場作りもお客さまの支持を得ました。

新規出店につきましては、今後の成長戦略の柱として、東北の農業エリアに展開する小商圏型の新業態「ホームマート」3店舗をオープンいたしました。「近くて便利。日々の暮らしに役立つ衣食住を手ごろな価格でご提供する店」をコンセプトに、1号店となる「名川店」(青森県南部町)を9月に、「大東店」(岩手県一関市)と「本吉店」(宮城県気仙沼市)を11月に同時オープンし、お客さまからご好評いただいております。さらに10月には、(株)サンデーのホームセンターとして福島県初出店となる「サンデー須賀川店」(福島県須賀川市)をオープンいたしました。同店はエリア唯一の早朝7時開店により農家、工事関係者の方々の利便性を図るとともに、建築資材および農業資材強化、プロ向けの電動工具充実、大型重機・機材レンタルサービス導入等、専門性の高い店舗としたほか、リフォーム、シニア用品、ウォーキングシューズのコーナー化、見やすい・選びやすい売場作り、自前宅配サービス等、新しいホームセンターを目指しております。これにより当第3四半期連結会計期間末における店舗数は、(株)サンデーのホームセンター計46店舗、ホームマート計3店舗、イオンスーパーセンター(株)へのコンセッションナリー参画15店舗、子会社(株)ジョイ19店舗で合計83店舗となっております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループ(当社及び連結子会社)の連結売上高は358億88百万円(前年同期比9億1百万円の増)、連結営業利益は10億99百万円(前年同期比1億38百万円の増)、連結経常利益は10億98百万円(前年同期比1億58百万円の増)、連結四半期純利益は6億45百万円と前年同期から2億18百万円増加し、3四半期連続増収増益を達成することができました。なお、前第3四半期連結累計期間は、2012年2月21日から2012年11月20日でありましたが、前期の決算期変更に伴い当第3四半期連結累計期間は、2013年3月1日から2013年11月30日までとなっております。カッコ内前年同期比は参考値として記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に対して36億53百万円増加し313億11百万円となりました。これは主に、期末日が金融機関の休日のため支払手形及び買掛金の支払が翌月に繰越されたこと等による現金及び預金の増加11億8百万円、新店等の在庫増加14億81百万円、新店の建設等に伴う有形固定資産の増加7億96百万円等によるものであります。

負債については前連結会計年度末に対して31億60百万円増加し224億6百万円となりました。これは主に、仕入れ増加と期末日が金融機関の休日のための手形未決済による支払手形及び買掛金の増加28億97百万円、新店建設に伴う設備関係支払手形の増加4億28百万円等によるものであります。なお、借入金は6億47百万円減少しております。

純資産については前連結会計年度末に対して4億93百万円増加し89億5百万円となりました。これは主に、四半期純利益6億45百万円の計上や、配当金の支払1億61百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2014年2月期通期の業績予想につきましては、現時点では2013年4月9日に公表いたしました業績予想から変更ございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	843,216	1,951,909
受取手形及び売掛金	294,852	569,274
商品及び製品	7,759,580	9,240,775
原材料及び貯蔵品	71,422	84,192
繰延税金資産	286,017	318,068
未収入金	169,668	201,618
その他	226,597	238,023
流動資産合計	9,651,354	12,603,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,232,678	6,778,760
機械装置及び運搬具(純額)	9,306	17,001
土地	8,498,525	8,498,525
リース資産(純額)	46,218	39,580
建設仮勘定	20,514	204,614
その他(純額)	389,562	454,982
有形固定資産合計	15,196,805	15,993,464
無形固定資産		
ソフトウェア	96,355	95,712
その他	27,902	27,794
無形固定資産合計	124,257	123,506
投資その他の資産		
投資有価証券	89,969	88,931
長期貸付金	637,240	539,181
長期前払費用	240,252	277,420
差入保証金	1,227,599	1,186,343
繰延税金資産	455,679	462,529
その他	62,249	63,610
貸倒引当金	△27,491	△27,041
投資その他の資産合計	2,685,497	2,590,974
固定資産合計	18,006,560	18,707,945
資産合計	27,657,915	31,311,808

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,754,897	10,652,434
短期借入金	2,880,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,458,616	1,480,816
リース債務	15,681	16,617
未払金	689,176	721,722
未払法人税等	503,341	497,734
賞与引当金	314,621	560,386
役員業績報酬引当金	17,860	17,631
ポイント引当金	177,685	176,881
店舗閉鎖損失引当金	26,132	—
リース資産減損勘定	18,195	14,744
設備関係支払手形	—	428,405
その他	717,555	976,168
流動負債合計	14,573,763	17,443,542
固定負債		
長期借入金	3,497,036	3,807,324
リース債務	31,162	23,318
退職給付引当金	413,901	384,102
債務保証損失引当金	51,000	47,994
リース資産減損勘定	12,875	2,203
資産除去債務	422,294	465,893
その他	243,409	231,753
固定負債合計	4,671,680	4,962,590
負債合計	19,245,444	22,406,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,218	3,240,218
資本剰余金	3,254,597	3,254,597
利益剰余金	1,920,357	2,404,146
自己株式	△3,904	△3,956
株主資本合計	8,411,268	8,895,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,202	2,919
その他の包括利益累計額合計	1,202	2,919
新株予約権	—	7,750
純資産合計	8,412,471	8,905,675
負債純資産合計	27,657,915	31,311,808

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	34,987,360	35,888,493
売上原価	24,627,464	25,353,222
売上総利益	10,359,896	10,535,270
販売費及び一般管理費	9,399,404	9,435,857
営業利益	960,491	1,099,413
営業外収益		
受取利息	6,628	5,277
受取地代家賃	55,906	51,308
受取手数料	9,022	6,362
その他	18,315	10,580
営業外収益合計	89,872	73,528
営業外費用		
支払利息	82,233	46,967
賃貸費用	21,740	21,638
その他	6,142	5,645
営業外費用合計	110,115	74,251
経常利益	940,248	1,098,691
特別利益		
固定資産売却益	355	—
受取保険金	—	7,932
特別利益合計	355	7,932
特別損失		
固定資産売却損	4,381	—
固定資産除却損	25,790	6,070
投資有価証券評価損	2,040	—
災害による損失	—	9,941
賃貸借契約解約損	—	14,223
リース解約損	9,172	—
特別損失合計	41,385	30,236
税金等調整前四半期純利益	899,218	1,076,387
法人税、住民税及び事業税	351,670	469,554
法人税等調整額	121,239	△38,348
法人税等合計	472,910	431,206
少数株主損益調整前四半期純利益	426,308	645,180
四半期純利益	426,308	645,180

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	426,308	645,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	448	1,716
その他の包括利益合計	448	1,716
四半期包括利益	426,757	646,897
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,757	646,897
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 2012年2月21日 至 2012年11月20日)

当社グループの報告セグメントは、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2013年3月1日 至 2013年11月30日)

当社グループの報告セグメントは、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。